

笑顔輝く せたっこ通信

令和8年6月
大津市立瀬田幼稚園

みんなで草引き



玉ねぎの収穫

昨秋、瀬田学区少年補導委員 幹事の内田 仁さんより種から育ててくださった白い玉ねぎと赤い玉ねぎの苗をいただきました。苗を植えるときから白と赤の違いが分かり、子どもたちも楽しみに水やりをしたり草引きをしたりしながら、子どもたちが大切に育ててきました。

内田さんもいつも気にかけてくださり、お出会いすると、「どうや玉ねぎ大きくなってきたか？そろそろ肥料やったらいいで。」「草引きしたんやな。きれいになってたわ。」と声をかけてくださっていました。そして、5月の終わりに収穫の時期を迎え、5歳児を中心に収穫をしました。

たくさん育った玉ねぎの中からどの玉ねぎにするかよ～く見て選び、両手でしっかり持って収穫をしました。思っていたよりも根が張り、なかなか抜けない様子でしたが、自分で決めた玉ねぎを収穫できるよう尻もちをつきながら玉ねぎと格闘していました。子どもたちは、土の中から出てきた玉ねぎの大きさと根っこの長さにびっくりしていました。根っこの肌触りがとても気持ちよかったようで「ふわふわしてる」「冷たくて気持ちいい」と玉ねぎを通して匂うこと触れることを経験しました。

子どもたちに「玉ねぎで何のお料理が好き？」と尋ねると「カレー」「お味噌汁」「肉じゃが」「煮物」といろいろな料理が出てきました。

その後、保護者から頂いた手紙には

- 紫玉ねぎが食卓に並ぶことがないので、紫色の玉ねぎもあることを子ども達が学ぶきっかけにもなりました。
- 苗から子ども達が育てた玉ねぎは、お世話をしていた姿が目に見え、育てていく姿を見ることができ、よい経験になりました。
- 紫玉ねぎは辛みもなく、子ども達がパクパク食べました。
- 「これは〇〇が育てたんやで」と家族に自慢していました。みんなに「美味しい！」と言ってもらい、とても嬉しそうでした。
- 早速一緒にお料理をしました。

持ち帰った玉ねぎを子どもの気持ちと共に大切に扱ってくださったことを大変嬉しく思います。何よりもご家庭でお料理を囲んで子ども達が主役になり、話を聞いたり「ありがとう」「美味しかった」と声を掛けてもらえたりしたことが、私たちが願う『収穫の喜び』だと感じています。

他にも「かき揚げ」「ハンバーグ」「タルタルソース」「冷しゃぶ」「ホイル焼き」「サラダ」「麻婆丼」「卵とじ」「スープ」「生姜焼き」「プルコギ」「オムレツ」などいろいろなお料理にしてください、ありがとうございました。





幼稚園と小学校の交流 その3

5年生から『おとをたのしむ せたっこしゅうかい』の招待状をもらったあおぐみ。実は6月になり小学校の体育館からは元気な歌声やきれいなリコーダーの音色や合奏が聞こえてくるようになり「なにかな？」と気になっていました。

「行きたい人！！」と聞かれると「はい！！」と元気に手をあげて「早く行きたい！！」と、とても楽しみにしていました。

子どもたちが、5年生とのやり取りの中でしっかりと話を聞き、音楽会が行われることやあお組を招待してもらっていることが分かり、小学校へ行くことを楽しみにできる気持ちももっていることに驚きました。これは、5年生との交流が子どもたちにとって、とても楽しいことで、大好きな5年生が来てくれたことが嬉しく、話していることを聞きたいという気持ちももっているからです。

そして、その日の「お昼でGO!GO!」に来てくれたお兄さんやお姉さんに「今日はありがとう」「楽しかった」「歌がきれいだった！」と自分たちからお礼を伝えることができました。子どもたちが感じたことを伝えていく力の始まりです。

後日、ありがとうの気持ちを込めて描いた絵手紙を代表のグループが小学校の校長先生に届けることにしました。(今年度はグループごとに校長先生に会いに行くことにしています。)
「渡して来てな」「おねがいな」とクラスの皆に思いを託され、校長室へ出発です。
校長室にはたくさんの小学生もいてドキドキしましたが校長先生も小学生も「こんにちは」「よく来てくれたね」と優しく出迎えてくださいました。

「音楽会、楽しかったよ」「5年生に手紙をもってきました」と伝えると、校長先生は「これは5年生、喜ぶわ～」と受け取ってくださり、子ども達もホッとしました。

「一緒に写真を撮ろう」と記念撮影もしてきました。

少しでも小学校や小学校の先生を身近に思い、安心して入学できるようにと思っています。



この通信は大津市のホームページからも見て頂くことができます。
ホームページには瀬田小学校の児童に向けた通信も載せていますので、是非見てくださいね。

